

広報

2014
11月号

No.680

るもい



今月号の表紙

収穫を楽しもう！

子どもたちに農作物の栽培と収穫の楽しさを知ってもらおうと、市主催の「るもい親子あぐり教室」の4回目「大収穫祭」が、9月27日(土)に留萌市民農園で開かれました。6月に植えたジャガイモやサツマイモを親がスコップで掘り、子どもたちが集めました。

収穫後は、事前に用意したイモもちやカボチャ団子、ふかしイモを食べながら、味覚の秋を満喫しました。



今月号のおもな内容

- ② - ③ 輝く留萌挑戦物語
- ④ - ⑤ 市税等の不納欠損および滞納処分の報告
- ⑥ - ⑦ 市民との協働による冬期間の環境づくり
- ⑧ - ⑮ 議会だより

- ⑯ - ⑲ くらしのお知らせ ⑳ - ㉑ 健康ひろば
- ㉒ ごみ減量のコツ ㉓ 留萌市情報アンテナ



留萌千望高校商業研究部が初の海外出品

台湾でも「とばせん」好評 新デザインで魅力発信！

9月6日(出)、7日(回)に、台湾で開かれた試食・販売イベントに留萌千望高校商業研究部が、「留萌のとばせん」を出品し、高い評価を得ました。商業研究部が開発した商品が海外で展開されるのは初めてです。海外向けのパッケージをデザインした同商業研究部前部長の佐藤成望さん(3年)にお話を伺いました。



留萌千望高校商業研究部
前部長 佐藤 成望さん

留萌千望高校では、授業の一環として「地域の活性化」をテーマに、さまざまな商品開発などに取り組んでいます。

「留萌のとばせん」もその一つで、平成23年度の卒業生が、捨てられてしまうサケの皮を油で素揚げし、塩で味付けした商品を開発して、市内を中心に販売を開始したところ、好評をいただきました。

今回の台湾でのイベントに出品するきっかけも、2月に札幌で開かれた「第12回北海道フードフェア」に出品した「留萌のとばせん」を神奈川県の企業の方が商品に気に入り、声をかけていただいたことです。



▲地域の活力をテーマに、さまざまな商品開発などに取り組む留萌千望高校商業研究部



▲台湾向けに新たにデザインした商品パッケージ

台湾向けに、新しいパッケージのデザインを部として初めて挑戦することになり、商品の特徴をアピールし、見た目にも楽しさを感じさせるデザインをテーマに、部員全員でアイデアを出しあいました。

台湾でも人気の「萌えキャラ」に現地の民族衣装、手にサケを持たせたデザインを採用しましたが、納得がいくまで何度も書き直し、やっと完成しました。

台湾のイベントでは、用意した200個の商品は完売し、さらにイベント会場を訪れた業者のうちの3社から、商品の引き合いや問い合わせをいただくなど、大きな手応えを感じました。自分たちの頑張りが評価されたことを、とてもうれしく思います。

また、先輩たちが開発した商品が、海外でも高く評価されたことがなによりも大きな誇りです。後輩たちには、失敗を恐れない強い気持ちとあふれるアイデアで、これからも地域に根ざした商品開発に挑み、大好きな留萌を盛り上げてほしいと思います。

生徒たちが開発に取り組む、さまざまな商品。地域を想う気持ちと行動力が、「留萌ならでは」の新しい商品開発の大きな原動力となっています。

お問い合わせは
留萌市立港南中学校
42 2 4 7 4

港南中学校美術部の3人が2作品展で上位入賞

初の快挙連続に驚きの声 部員全員で喜びを分かち

港南中学校美術部が、公益財団法人日本海事広報協会など主催の第51回全国中学生海の絵画コンクールで銀賞および銅賞、神田日勝記念美術館主催の第20回馬の絵画作品展で最高賞となる文部科学大臣賞を受賞するなど、輝かしい成績を収めました。同美術部長の太田舞さん(3年)にお話を伺いました。



留萌市立港南中学校美術部
部長 太田 舞さん

今年の港南中学校美術部の活躍は目を見張るものがあり、第51回全国中学生海の絵画コンクールで、舩田千依さん(3年)が銀賞、渡部真美さん(1年)が銅賞に入賞しました。また、この全国コンクールへの作品の推薦を決める北

海道コンクールでも、同美術部から7人が入賞しました。さらに、第20回馬の絵画作品展では、檜森夢佳さん(3年)が最高賞の文部科学大臣賞を受賞するなど、うれしい報告が相次いで届いたことに驚くとともに、海の絵画



▲前列左から太田舞さん(3年)、舩田千依さん(3年)、渡部真美さん(1年)、檜森夢佳さん(3年)と港南中学校美術部

コンクール銀賞受賞は港南中学校初、馬の絵画作品展文部科学大臣賞受賞は留萌市内初の快挙と聞いて、部員全員で自分のことのように喜びを分かち合っています。美術部顧問の梅原賢伸先生は、部員一人ひとりの個性を伸ばしてくるよう分かりやすく、丁寧に指導してくれました。制作は、作品展やコンクールな

どに向け、部員全員で同じテーマに沿って、写真を参考に創造力をかき立てて挑んでいます。同じテーマを全員で共有することで、お互いの刺激になり、技術の向上と良い意味での対抗心につながっていると感じています。まもなく3年生は、部活動を引退しますが、美術部での経験は、感性を豊かにし、学校生活を楽しみものにしてくれました。後輩には、技術の向上だけではなく、美術部での活動を通して、豊かな感性と仲間を大切にする気持ちを大事にするとともに、さまざまな作品の制作にチャレンジし、これからの港南中学校美術部を、もっと活気づけてほしいと思います。

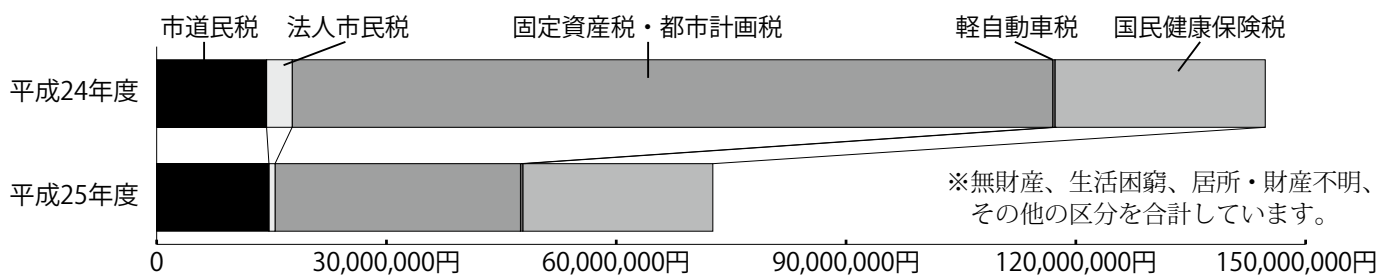
立て続けの快挙に喜びにわく港南中学校美術部。絵を描く楽しさと技術、表現力に磨きをかけ、さらに上を目指した活動に期待します。

お問い合わせは
留萌市立港南中学校
42 1 8 9 8

●平成24年度と25年度の市税等の不納欠損

※市道民税は道民税の税額を含んでいます。

税 目	区 分	①無財産		②生活困窮		③居所・財産不明		④その他		合 計	
		延件数	金額(円)	延件数	金額(円)	延件数	金額(円)	延件数	金額(円)	延件数	金額(円)
市 道 民 税	H24年度	26	2,669,038	151	6,842,393	20	1,327,869	50	3,509,064	247	14,348,364
	H25年度	23	6,931,074	103	5,349,616	4	259,804	38	3,177,300	168	15,717,794
法人市民税	H24年度	28	2,797,675	—	—	—	—	3	540,000	31	3,337,675
	H25年度	4	238,830	—	—	—	—	3	556,000	7	794,830
固定資産税 都市計画税	H24年度	97	84,343,637	111	5,516,700	5	143,300	78	9,282,353	291	99,285,990
	H25年度	40	19,096,350	104	5,058,250	3	93,200	73	7,789,336	220	32,037,136
軽自動車税	H24年度	7	39,700	33	176,400	12	59,500	7	30,300	59	305,900
	H25年度	10	44,900	26	190,200	7	39,200	7	40,500	50	314,800
市税合計	H24年度	158	89,850,050	295	12,535,493	37	1,530,669	138	13,361,717	628	117,277,929
	H25年度	77	26,311,154	233	10,598,066	14	392,204	121	11,563,136	445	48,864,560
国民健康保険税	H24年度	13	911,190	304	20,322,472	32	1,824,900	46	4,390,066	395	27,448,628
	H25年度	22	2,818,052	197	16,111,495	8	277,500	34	5,598,300	261	24,805,347
総 合 計	H24年度	171	90,761,240	599	32,857,965	69	3,355,569	184	17,751,783	1,023	144,726,557
	H25年度	99	29,129,206	430	26,709,561	22	669,704	155	17,161,436	706	73,669,907



不納欠損については、平成24年度が例年に比較して固定資産税・都市計画税を中心に突出して多くなっています。

主な理由としては、それまでに事業閉鎖や倒産した法人に対する未収金、その法人に関する法的な整理

不納欠損の概要について

生活実態、財産などが不明なときや相続放棄などによりその相続人の特定が困難なときなど。

これらの状況を確認し判断をするために、市では継続的に個々の生活状況や財産の調査を行っています。

その結果、市税等を納付し、または徴収することができないと判断した場合には、未収金となっている市税等をそのまま放置せず、不納欠損として事務の処理を行っています。

◎勤務先などに対する給与や年金の支給状況などの調査

◎収入先や取引状況などの調査

◎不動産の所有状況や抵当権などの設定状況、借入残債などの調査

◎自宅などを搜索し、貴金属や宝飾品、日常生活の必需品以外の動産などの所有状況の調査

◎家族や親戚、近所の住人などに対する生活実態や居住状況などの聞き取り調査

財産調査の結果、差押えなどの滞納処分をすることができると判断した場合、差押えを実施して滞納になっている市税等を整理していきます。

また、さまざまな調査や差押えによる整理を行った結果、滞納処分の留保や不納欠損に至る状況に該当すると判断した場合には、速やかにそれらの措置などを行います。

広報るもい12月号では、「各種財産調査と差押えなどによる滞納処分」の詳細について特集します。

市では、貴重な財源の確保と不納欠損の圧縮のため、引き続き各種財産調査や差押えなどによる滞納処分の強化に取り組んでいきます。

市税等は、市民の皆さんが生活していく上で欠かすことのできない行政サービスを進めるための大切な財源です。

市税等は自主納付が原則であり、その滞納は納期内に納付されている多くの皆さんとの公平性を欠くだけではなく、行政サービスを進めていくための財源を圧迫させてしまいます。

市税等は自主納付が原則です

市税等は、市民の皆さんが生活していく上で欠かすことのできない行政サービスを進めるための大切な財源です。

市税等は自主納付が原則であり、その滞納は納期内に納付されている多くの皆さんとの公平性を欠くだけではなく、行政サービスを進めていくための財源を圧迫させてしまいます。

市税等は、市民の皆さんが生活していく上で欠かすことのできない行政サービスを進めるための大切な財源です。

特集

1

■お問い合わせは 税務課 ☎ 42-1804 まで

市税等の不納欠損および滞納処分の報告

市税と国民健康保険税（以下、市税等）における、不納欠損および滞納処分の状況について、「広報るもい11月号」と「12月号」で、市民の皆さんへ報告します。

今月号は市税等の不納欠損を中心に特集します。

市税等の不納欠損とは

市税等の不納欠損とは、慢性的な低収入などの理由で納付することができず、今後も財産の差押えなどの滞納処分によっても市が強制的に徴収することができないと判断し、その状況が継続して一定の期間が経過したときなどに市の未収金からその金額を除くことをいいます。

市税等を納付し、または徴収することができない状況とは、左記のとおりです。

①無財産 不動産などに、その価値を超える抵当権（借入金）などが設定されているため、実際にはその価値がない場合など、滞納処分をすることができない財産がないとき。

②生活困窮 寝具や暖房機器、冷蔵庫など、日常生活を営むのに必要最低限の財産しかなく、その財産に対して滞納処分を行うと日常生活に大きな支障が生じるとき。

③居所・財産不明 実際に住んでいる場所や勤務先、滞納処分をすることができると判断しているが、その居住地は判明しているが、その

●不納欠損までの流れ

督促状発送

電話・文書催告

給与、年金、動産などの財産調査

財産がない場合

差押えなどの滞納処分の留保

不納欠損



財産がある場合

差押え

未収金の解消

財産調査とは

市税等が納期限までに納付されない場合には、督促状を発送します。

督促状に記載している納付期限までに納付されない場合には、電話や文書による催告を行います。それでも納付や納税相談がない場合などには、差押えなどの滞納処分を進めるための財産調査を行います。

主な財産調査の項目は、左記のとおりです。

コミュニティ除雪の普及に向けた制度をご利用ください

■ダンプカーおよび移動式融雪機無料貸し出し制度

主に町内会が主体となり、自主的に市道や私道（生活道路）、雪堆積場を排雪する場合、運転手付きでダンプカー（市が契約している業者）および移動式融雪機を無料で貸し出します。

ダンプカーは4トン車と10トン車の2種類がありますので、排雪量や用途に合わせて選んでください。

積み込み用のショベルカーは利用者が手配し、料金は利用者の負担となります。

また、移動式融雪機は指定の場所に運搬しますが、燃料の灯油は利用者の負担となります。

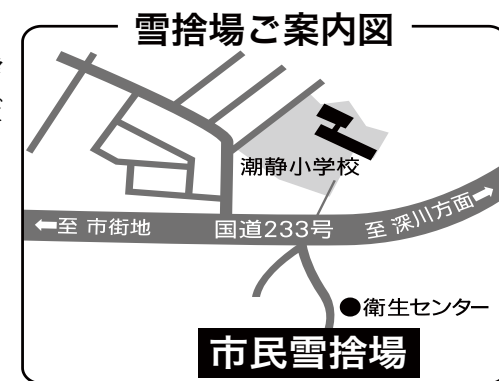
ボランティア活動などにも、ぜひご利用ください。

○貸し出しのお申し込みは利用日の7日前まで（土日・祝日除く）に、市・都市整備課（☎42-2010）にご連絡ください。

■市民雪捨て場のご利用案内

市では、皆さんと除雪協働体制づくりを進めるため、市民雪捨て場を設置し、無料開放していますので、お気軽にご利用ください。

- 場 所 大和田八線左の沢
- 開放時間 6時00分～18時00分（12時00分～13時00分閉鎖）
- 年末年始 12月31日 6時00分～12時00分
元 日 お休み
1月2・3日 6時00分～12時00分



留萌市の除排雪体制の概要

市民との協働による冬期間の環境づくり



今年もいよいよ本格的な冬を迎えますが、ここ数年は大雪の傾向が続いており、効率的な除排雪作業には、道路への雪出し防止やダンプカーおよび移動式融雪機の貸し出し制度の利用によるコミュニティ除雪の促進など、皆さんの協力なしでは進めることができません。冬の暮らしを安全で安心に過ごすために、市の雪対策についてお知らせします。コミュニティ除雪の一層の普及に向け、今年も皆さんのご協力をお願いします。

除雪時間帯と 出勤基準

- 通勤・通学の路線確保のため、地区により多少の時間の違いはありますが、除雪時間帯を3時00分から7時30分までとし、左記のいずれかの条件を満たす場合に出勤します。
- ①降雪量が10センチ以上になった場合
 - ②強風により路面に吹きだまりができ通行に大きな支障が生じた場合
 - ③車両によるわだちや大雪、降雨、暖気などの異常気象により路面の状態が著しく悪化した場合

排雪作業予定の お知らせ

排雪路線は、毎日のパトロールで状況を確認し、決定しています。排雪作業の予定は、市・都市整備課ホームページ（<http://www.e-run.jp/>）やエフエムもえる（76.9MHz）、また、下記のQRコードから簡単に登録、閲覧ができる携帯電話用のホームページでお知らせしていますので、ぜひご利用ください。



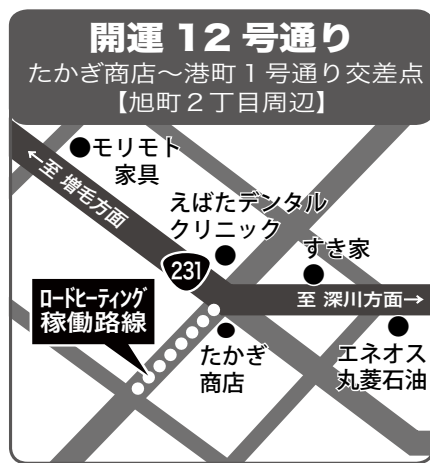
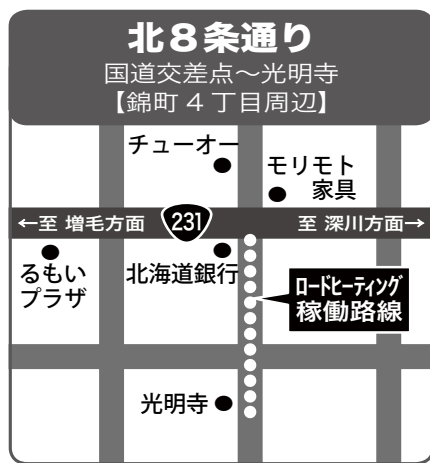
留萌市からのお願い

- 道路への雪出しはやめましょう
- 玄関先の雪は各家庭で処理しましょう
- 路上駐車はやめましょう



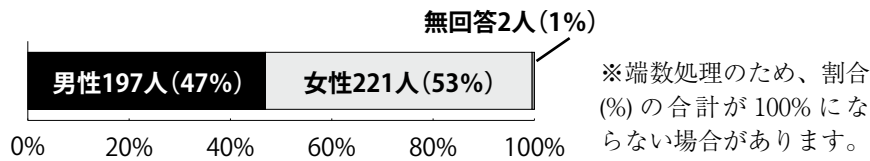
ロードヒーティングの 稼働路線

ロードヒーティングの稼働路線は次の5路線です。安全運転に心がけてください。また、ロードヒーティングに雪出しをすると車両の通行の妨げとなり危険ですので、道路に雪出しをしないようご協力をお願いします。（地図中白丸が稼働路線）

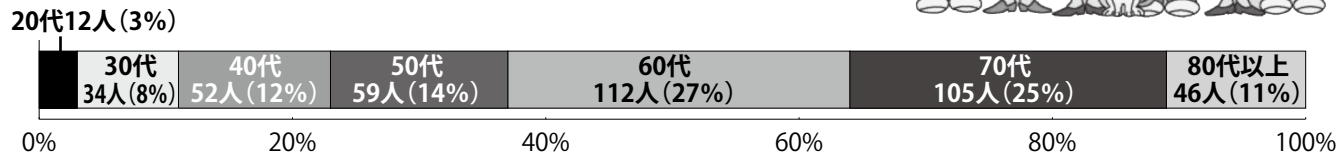


市議会議員定数についてのアンケート結果

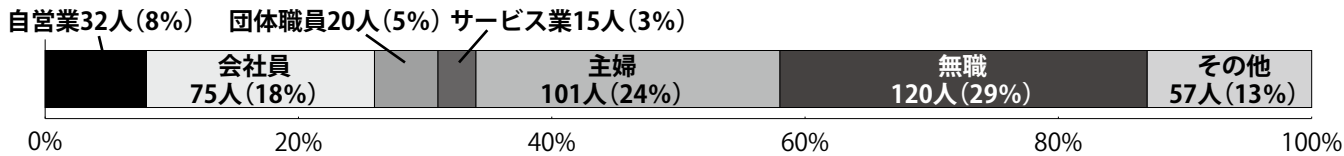
問1 あなたの性別を教えてください。



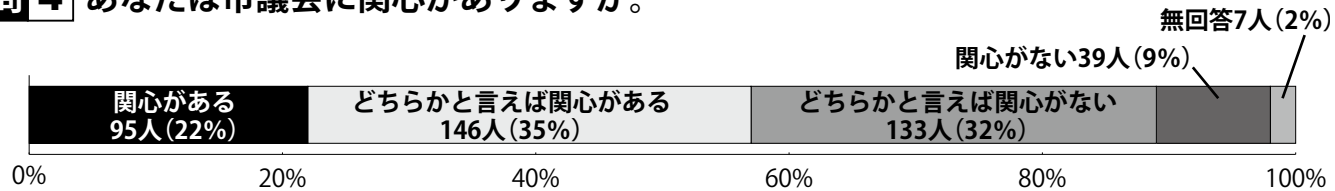
問2 あなたの年齢を教えてください。



問3 あなたの職業を教えてください。



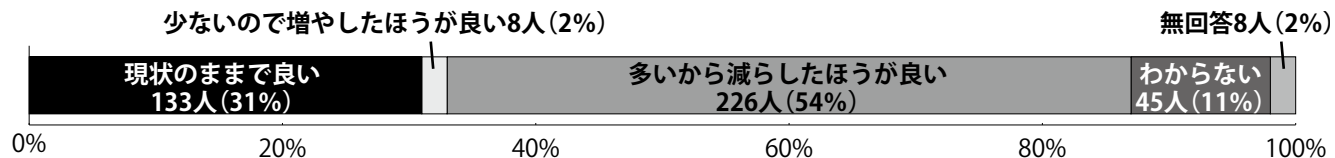
問4 あなたは市議会に関心がありますか。



問5 あなたが市議会議員に期待することはなんですか。(複数回答)

財政・福祉・教育など行政のチェック	270 人	議会や議員が何をしているかの情報発信	181 人
道路などの生活環境の改善や生活相談役	177 人	市に対する政策提案など	146 人

問6 留萌市の議員定数をどのように考えますか。



● 多くの「声」をお寄せいただき、ありがとうございます。

● 留萌市の人口減少により、議員定数も減らした方がよいと思う。実際、留萌市より人口の多い美唄市の方が議員定数も少ない。二人ほど減らしても審議には影響はないのではないかと考える。

● もっと市民の立場から、生活に密着した問題を解決する努力をしてほしい。ランダムに市民の声を聴く努力をしてほしい。

● 美唄市から算定すると十三人でも良いのではないかと。少なくとも二人は減らしても良いと思う。

● 人数が少なすぎると、市民の声がなかなか届かないのではないかと考える。市の財政が大変ならば、十四人位の議員による、細かな活動に期待をしたい。

● 留萌市の人口減少により、議員定数も減らした方がよいと思う。実際、留萌市より人口の多い美唄市の方が議員定数も少ない。二人ほど減らしても審議には影響はないのではないかと考える。

● 人数が少なすぎると、市民の声がなかなか届かないのではないかと考える。市の財政が大変ならば、十四人位の議員による、細かな活動に期待をしたい。

● 留萌市の人口減少により、議員定数も減らした方がよいと思う。実際、留萌市より人口の多い美唄市の方が議員定数も少ない。二人ほど減らしても審議には影響はないのではないかと考える。

● 人数が少なすぎると、市民の声がなかなか届かないのではないかと考える。市の財政が大変ならば、十四人位の議員による、細かな活動に期待をしたい。

議会です こんにちは

特集

市議会議員定数について アンケートを行いました

もくじ

- P 8～9 特集 市議会議員定数についてアンケートを行いました
- P10～12 第3回定例会一般質問項目
- P13 各常任委員会からの報告
- P14 市民と議会の意見交換会のご案内
議会活性化推進特別委員会の報告を受けて
- P15 こんなことが決まりました ほか

議会活性化推進特別委員会は、対象者1,000人に調査票を送付し、市議会議員定数についてアンケートを行い、420人の方から回答をいただきました。質問項目のみならず、多くの意見をいただきましたので、抜粋ではありますが、皆さんの声として掲載いたします。また、ご協力をいただいた皆さんに心からお礼を申し上げます。

アンケートの集計の結果、市議会議員の定数に関して、「現状のままで良い」が133人（31%）、「少ないので増やしたほうが良い」が8人（2%）、「多いから減らしたほうが良い」が226人（54%）、「わからない」が45人（11%）、「無回答」が8人（2%）という結果になりました。

議員定数については、研修会、他市への視察、市民アンケートなどに全委員で取り組み、第44回議会活性化推進特別委員会で、アンケートをふまえ個々の議員の考え方が示されましたが、意見の一致は図れず多数決により結論を得ようとしたものの、過半数に達しなかったため、委員長の判断により「現状維持」となりました。

市議会議員定数についての アンケート調査

- 調査対象者 留萌市に住民票を有する20歳以上の市民から1,000人を無作為に抽出、調査票を郵送で送付および回収
- 調査票発送日 7月1日(火)
- 回答期限 7月25日(金)
- 発送件数 1,000件
(うち到達件数 993件)
- 回答件数 420件 (回収率42.3%)

◎ アンケートに寄せられた「市議会議員定数」への声をご紹介します(一部抜粋)

● 他市と比較すると妥当だと思う。しかし、今後も人口減少するので、財政を考えると、一、二人位少なくとも良いと思う。

● 留萌市も財政難なので、議員定数減について討論することも良いと思う。議員の中には、何をしているのかまったく分からない人もいるのではないかと。税金の無駄遣いと言われぬよう、頑張ってもらいたい。

● 民間企業ですら人数を減らされ、仕事がでなければ退職をせまられる会社員がたっくさんいる中、多いかと思ひます。本当に何人の議員が留萌市民のために親身になっているのか。

● 人口が減ってきているので、議員定数を三人位減らすのは当然だと思う。

● 市民の代表として選ばれているので、ただ減らせばいいというものではないと思ひう。

● 減らすなんてもつてのほか。もっと民意を反映させるためには、二人くらい増やしても良い。減らした方が

平成26年第3回定例会

一般質問と答弁を
ご紹介いたします

珍田 亮子 議員
(萌政会)

一、市政運営

二、留萌市の環境行政

問一 毎年、市民満足度調査を実施しているが、今年度の回答率の低さ、老後の暮らしに八十五%の市民が不安を感じているという回答に対してどのように感じ、施策に結びつけようとしているのか。

留萌市の長期計画の策定、実施、評価、見直しなどに市民が参画し、意見を反映できる仕組み作りが必要と考えるが、市民参加について伺いたい。

答一 市民満足度調査は、今後、次期総合計画策定時にアンケートの方法を検討したい。老後の暮らしへの不安は長引く景気の低迷や雇用の不安、人口減問題、社会保障制度に対する不信、不安による

ものと感じている。この調査結果を基に市民のニーズ把握や指標数値の動きから施策の効果などを検証し、その結果を市民に公表しながら総合計画の進捗管理、市民満足度の向上を目指した施策に取り組みたい。

市民の声を行政に反映する機会として、今後も町内会長会議、市政懇談会、お茶の会トークなどの機会を増やしたい。



▲市民満足度調査

問二 今年は新留萌市環境基本計画の策定準備の年である

が、市長の所信表明の中に地球温暖化防止の取り組みを含め、環境行政に関する柱が盛り込まれていない。環境教育の推進や学校での環境教育が必要だと考えるが、どのような取り組みをしているのか。

答二 留萌市の良好な環境を将来に引き継ぐ責任があると深く認識している。留萌市環境基本計画策定に向けては、幅広く小中学生や一般市民の意識調査を実施したい。エコスクール事業の取り組みや各学校が行っている環境教育に関する授業内容を分析し、キッズISO14000の内容も参考にし、次年度以降の実施について校長会とともにさらに調査研究を進めたい。

川口 宏和 議員
(萌芽クラブ)

(無会派)

一、安心安全なまちづくりに向けて

二、移住・定住策について

問一 高齢者や障がい者が快適に暮らし続けるためには、バリアフリー化や歩道の整備が必要である。

平成十八年にバリアフリー新法が施行され、各自治体では「どこでも、だれでも、自

由に、使いやすい」というユニバーサルデザインの考え方に基つき、全ての歩行者に対して優しい道路路りが進められている。留萌市における歩道のバリアフリー化の進捗状況を伺いたい。

答一 歩道のバリアフリー化は、平成二十五年末までに早道通りや北八条通りなど、路線延長約五千メートルを実施。今年度は栄町の道管住宅前の東岸通り、建て替えされる留萌小学校前の南十目通りの歩道整備を進めている。歩道整備では既存の建物や地形などの制限はあるが、今後も実施していきたい。



▲整備が進む歩道のバリアフリー化

問二 多くの自治体では、人口減少という大きな問題を抱えている。そのため、個人が所有する居住していない住宅を賃貸、売買したいという空

き家所有者に登録してもらい、登録された情報を市がホームページに公開し、市内に移住したい人を紹介する「空き家バンク」に取り組んでいる。空き家バンクのこれからの取り組みについて伺いたい。

答二 空き家バンクについては、平成二十五年に加入した北海道移住促進協議会の今年度のテーマなので調査研究を進めたい。ホームページによる情報発信は、移住定住希望者に対する情報提供手段として有効である。効果的な情報発信方法について、他市町村の事例などを研究したい。

鶴城 雪子 議員
(萌芽クラブ)

(無会派)

一、人口減対策における子育て環境の取組

二、留萌市温水プール「ぶるも」の今後

問一 留萌市における子どもの医療費助成は、他市町村に比べるとかなりの差がある。

市民アンケートや子ども・子育て会議のニーズ調査でも、子どもの医療費助成の拡充を求める意見が多かったことを踏まえ、医療費助成の支

援を厚くする考えがないか伺いたい。また、要望が多い留守家庭児童会の時間延長と指導員の体制について、どのような改善策を検討しているのか伺いたい。

子どもたちの身近な公園である街区公園は、雑草に覆われ、特に砂場が大変不衛生で、荒れ放題となっているが、対策を伺いたい。

答一 今後とも乳幼児医療費助成制度を継続していきたい。

庁内での協議や子ども・子育て会議での議論経過を踏まえ、計画に反映させたい。

砂場などの問題を含め、利用者が多い公園から整備を行っていききたい。



▲運営方法が問われる温水プール「ぶるも」

問二 温水プール「ぶるも」の今年度の一部再開方法が適切だったのか。

また、平成二十七年度の開館に向けては、市民や学校などの意見を聞き、開館期間や時間について検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。さらに、財政健全化が終了する二十八年度の温水プール「ぶるも」の全面再開に向けた市長の考えを伺いたい。

答二 プール授業について校長会・教頭会から意見をいただき、九月に実施する学校教育に関するアンケートを通じて改善点などを検証する。

平成二十七年の開館形態は今年度と同様にする。

二十八年度の全面再開に向けては、効果的、持続可能な運営方法や利用料金などについて検討し、市の財政状況の見込みも勘案し、庁内の行財政改革推進本部で判断する。

野崎 良夫 議員
(無会派)

(無会派)

一、危険空き家について

二、閉校舎の利活用について

問一 過疎化、少子・高齢化、住宅の供給過剰といった複合的な要因で、増え続ける空き家は「防犯、防災、景観」にさまざまな影響を及ぼし、積雪による倒壊の危険なども問

題となり深刻化している。

市内の危険空き家は九十五件、その内、倒壊が十五件、倒壊の恐れが六件であり、さらに増加することは必至である。この状況をどう認識し、行政の使命である、地域の安心、安全を考えると、具体的な対策をどう講じていくのか伺いたい。

答一 危険空き家については、平成二十五年度に十件、二十六年度は四件が解体されているが、前年同期よりも増加している状況である。

「空家等対策推進に関する特別措置法」が、次期国会に提出される動きがあるので、法律制定に合わせて、より実効性のある対策を、条例の制定を含めて、検討していくこととする。



▲深刻化する「危険空き家」

問二 学校施設は市民の共有

の財産であることから、廃校舎が有効に活用されるように十分に検討を進めていくことが必要である。

これまでの経過では、平成二十五年および二十六年度の二カ年で学校ごとの原案を作成し、全庁的な検討により方向性を決めていくとのことであったが、現時点での検討状況および確定に至るプロセスについて伺いたい。

答二 廃校舎は市民の共有の財産として、有効活用されるものと考えており、活用が可能な学校の有無を判断し、利活用の困難な校舎は、計画的に解体し、土地は公有財産として活用していきたい。

平成二十六年度中に、政策ミーティングや政策調整会議により、全庁的な利活用の検討をし、方向性を出すこととしているが、若干、作業は遅れている。

村山ゆかり 議員
(萌芽クラブ)

(無会派)

一、留萌市農林水産業の振興

二、地域医療の充実と市立病院経営

問一 農林水産業の振興を総合的、計画的に推進するため



▲地域の活力を担う農林水産業

答一 消費者と生産者をつなぐ豊かな農林水産業を目指し、農村漁村の多面的な機能維持を図り、持続可能な産業として発展させていく。

就農および林業、漁業への就業者の受入対策と担い手育成に努め、留萌独自の漁業新規就業者支援制度の創設を検討している。また、地域のブランド作り、六次産業化、農商連携を推進し留萌ならではの創造する。

新規就農者支援制度への相談は四件、うち一件は現在、集落活性化支援員として本格

的な農業研修を前提に農業体験を実施している。

問一 市立病院改革プランの進捗状況と平成二十五年年度決算からみる実績評価について伺いたい。さらに、二十五年の一般会計から病院事業への繰出金は、十一億四千万円。財源支援の現状と各種事業の達成度もかんがみ、今後を見据えた改革プランの展望について伺いたい。

答二 改革プランの着実な実施により、医師確保、看護師確保などの取り組みが実を結び、診療収益の確保や経費削減による収支均衡が図られ、経営の改善は順調に進んでいる。改革プラン終了後の展望については、「新たな公立病院ガイドライン」および「地域医療ビジョン」を踏まえ、今後、留萌二次医療圏で病院が担うべき医療に対しての必要な病床機能を整理し、新たな中長期の経営計画の策定を検討し、安定した経営の下で、地域医療の一翼を担っていく。

菅原千鶴子 議員
(民主クラブ)

一、心の研修について

二、少子化対策について

問一 ストレス社会となって心を痛めている人が増えている。精神疾患を持つ方と接する機会があり感じたことは家族や本人への助言・支援などを行う市の全職員は、病気に ついての理解が重要だということだ。精神疾患についての理解を深め、ともに暮らす社会作りを進めていくために、留萌市はどのような取り組みをしているのか。冊子などを作って配布したり、だれでも手軽に各種疾患についての本が読めるよう準備してはどうか。そして、職員の研修の機会を増やすべきだと思うが考えを伺いたい。また、今後どのように考えているか伺いたい。

答一 留萌市では、メンタルヘルス研修に、昨年も数名参加している。障がいや精神疾患に対する理解が必要なのは十分理解している。図書館と相談し、前向きに取り組みたい。

問二 少子化対策は、そのマチの市長が、どの政策に力を入れていくかが如実に表れている。近隣の深川市では、先進的な取り組みを行っている。

る。子どもが病気で仕事も休むことが難しい保護者がいる実態がある。また、保育時間の延長や留守家庭児童会の時間延長は働く親にとって欠かせないものと考ええる。

子ども・子育て会議の結論を得て決まるところが、留萌市の考えを聞きたい。

答二 子ども・子育て会議で議論いただいている十三項目に入っている。関係団体とも協議していかなければならない課題である。

保育については、来年度から、今までの十時間保育から十一時間保育の体制とする予定である。

保育時間と連動して、留守家庭児童会も協議していく。



▲住之江児童センターで勉強する子どもたち

坂本 茂 議員
(無会派)

一、災害対策について

二、留萌における就労先拡充について

問一 留萌市内には、北海道が指定した土砂災害危険箇所が百七十四箇所あり、その内十八箇所は警戒区域に指定されている。

集中豪雨・豪雪が珍しくなくなった今日、危険回避対策の進捗状況はどうなっているか。また、市民の安心と安全を守るため、危険箇所には、その内容や避難誘導を表示した立て看板を立てるなどして、日常的に危険を周知する必要があるのではないかと。

答一 危険箇所の対策工事は優先順位をつけて進めている。立て看板については、市民との対話の中で検討する。

問二 民間企業を退職した高齢者が、健康な身体と技術や資格を生かし、少しの時間でもいいから働こうとしても、現状は極めて厳しく、結果として、住み慣れた留萌を出ざるを得ないことになる。老若男女を問わず働き先を創設することは喫緊の課題である。

さらに、こうした中にある留萌市高齢者事業団の活動はますます重要さを増して

いる。しかし、事業団は平成二十年以降、市からの補助が無くなり、財政的に厳しい状況にある。

具体的な対策が求められていると思うがどのように考えているか伺いたい。

答二 雇用政策は行政にとって一番重要な課題と受けとめている。地域の経済の中で流入人口を増やし、観光産業の中から雇用を創造する。また、地場における新たな物づくりの中で雇用関係を整えていく。

さらには、将来を見据えた雇用にはチャレンジする若い世代の人材育成の支援策についても考えていかなければならないと思っている。

留萌市高齢者事業団の厳しさは承知している。議論の中でよく考え、積極的な支援をしていきたい。



▲活動の重要性を増す留萌市高齢者事業団

各常任委員会からの報告

第一常任委員会報告

除雪対策の調査研究

第二回定例会後の六月二十七日、所管の都市環境部とともに、除雪対策について調査研究を行った。

平成二十四年度の大雪の経験から、二十五年年度の除雪の状況、市民の苦情などについて、その実態を把握した。

積雪量は大雪の二十四年に比べて百四十センチメートル少なく、市民からの苦情などは、前年の三分の一の約五百件に減少した。苦情の内容も従来の除雪の不良に関する苦情は減少し、除排雪の日程などの問い合わせが多くなった。調査結果を受け、除雪の技術が苦情に影響していることから、業者の指導も含めて除雪技術向上のための施策も必要との意見が出された。

また、二十六度は除雪経費が四億円を超える予算となっている。

労務単価や経費率の変更、消費税・燃料の高騰など理解できるが、市街地近郊の雪捨て場の確保など経費節減の努力も必要との意見が出された。

所管の都市環境部では、除排雪委託業者との連携や指導、直営班の効率的な運用を通じて、市民が快適な冬を過ごせるように、さらに努力するとの回答を得た。常任委員会としても、除排雪の良否が市民生活に重大な影響を与えることから、今後も継続して除排雪対

策に取り組むことを確認した。



▲期待される農産物の六次産業化

六次産業化乾燥加工施設の視察

九月二十五日、旧幌糠中学校で進めている農産物処理加工施設工事の完成に伴い、現地視察を行い、今後の農産物加工品「てぎり干し大根」の作成について所管の農林水産課から報告を受けた。

この事業は、約二千七百万円の予算を投入し、減圧低温乾燥機二台を購入するほか冷蔵庫・殺菌庫などの付帯備品を整備して、十月から「てぎり干し大根」の生産を開始する。旧幌糠中学校を改修し、真新しい機材で整備した加工ラインでは、連携する市内障がい福祉サービス事業所の利用者の方が真剣に試験製造作業に取り組んでいた。

農産物の六次産業化を目的とするこの事業の成否は、留萌市にとっても重要であり、常任委員会として今後も注視していく。

第二常任委員会報告

改築中の留萌小学校を視察

九月二十五日、改築中の留萌小学校の現地視察を行った。

工期は、十月三十一日（外構整備工事は十一月末）までで、工事進捗率は八十八・三％。現在は内部仕上げ中である。

特徴は、校舎を口の字に配置、中庭を配し、児童が安心して憩える空間を確保している。

また、普通教室は全て南側に窓を備え、採光を考慮した造りである。

教室の廊下側は、全て強化ガラスで廊下からも児童の様子が伺える。さらに新耐震基準を備えた災害に強い設計で震度六強にも耐えられるという。

災害発生時には、避難所としての機能を持つ屋内体育館は、木目のス



▲木目のステージと壁が特徴の体育館

テージと壁が、温かみを感じる素晴らしい空間で、体育館の近くに家庭科室を設置し、災害時の非常食などの調理が可能とのこと。

特別支援教室やことばの教室は、個室として使用できるほか、シャワーや水回り設備もあり、高齢者や要援護者に優しい機能を発揮できるという。延べ床面積計四千九百九十四平方メートル。子どもたちが新校舎で学ぶのは冬休み明けの三学期からとなる。

住之江児童センターを視察

留萌市には六箇所の児童センター（千鳥・沖見・春日・住之江・寿・潮静）があり、ここ数年、少子化にも関わらず、留守家庭児童会を含めた利用者が増加傾向だという。

九月二十五日、登録定員五十人に對して、六十人近い利用がある東光小学校区の住之江児童センターを視察した。

ホールなどで一輪車遊びや家庭学習をする児童たちが放課後の有意義な時間を過ごしていた。

しかし、新しい子育て支援制度では、一施設の定員は四十人とされているため、今後は、留守家庭児童会の分割化を考えなくてはならず、東光小学校の耐震改修時に伴い、余剰教室の活用も視野に入れた検討を行いたいとの説明を受けた。

こんなことが決まりました

第3回定例会 9月2日～16日

平成26年第3回定例会は、2日から15日間の会期で開催され、認定3件、報告7件、議案5件、意見書案7件について審議しました。

【認定】

・平成25年度留萌市各会計歳入歳出決算の認定について ほか2件 認定

【報告】

・平成25年度留萌市の健全化判断比率の報告について ほか6件 了

【議案】

・平成26年度留萌市一般会計補正予算（第4号）…………… 原案可決
・平成26年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）…………… 原案可決
・平成26年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）…………… 原案可決
・平成26年度留萌市水道事業会計補正予算（第3号）…………… 原案可決
・留萌市教育委員会委員の任命について…………… 同意

【意見書案】

・「手話言語法」制定を求める意見書 ほか6件 原案可決

留萌消防組合議会報告

10月3日に平成26年留萌消防組合議会第2回臨時会が開催され、会期を決定後、消防長から「平成26年留萌消防組合補正予算（第2号）について」として、消防費の款で留萌・小平両消防署の消防施設費を減額補正し、消防庁舎改築工事の債務負担行為についても追加補正をし、全ての議案を可決した。

また、臨時会開会前に開催された平成26年第4回留萌消防組合議会全員協議会では、報告事項として、「災害出動中に発生した消防車両の事故について」報告があったほか、消防庁舎建設に係る進捗状況について、消防救急デジタル無線整備に係る進捗状況の情報提供を受け、共通認識を持った。

庁舎の建設・デジタル化は、市民の皆さんの安心安全を守る常備消防の要となる事柄であるため、今後も議会としてしっかりと対応していく。

留萌南部衛生組合議会報告

9月1日に留萌南部衛生組合議会（留萌市・増毛町・小平町）の第2回定例会が開催され、平成25年度決算審査を行い認定された。

平成26年8月25日に小平町にある生ごみ処理施設の視察を行った。異臭・悪臭について報告を受けていた議員は待ちかねていた現地視察ということもあり、維持管理業者と組合からの説明を熱心に聞き、今後の課題などについて意見を出し合った。

今後、水分含有率に合わせ適正におがくずなどの補充を行い、早急に善処するように求めた。これからも引き続き、環境への配慮の状況なども注視していきたい。



▲小平町にある生ごみ処理施設

議会広報 特別委員会から

現在の広報特別委員会になってから、多くの取り組みを試みてきましたが、議会活性化の一翼を担う広報公聴機能のひとつとして、市民周知の難しさを痛感しています。

今回の市議会議員定数についてのアンケート結果や議員の出欠状況などを広報に掲載することで、多くの方に読んでいただくきっかけとなれば幸いです。

留萌市議会では、政務活動費がなくなつてから議員個々の活動状況が伝えづらくなっています。

これから周知方法を模索し、新たな試みに挑戦して、市民の皆さんに向けた情報提供媒体となるよう活動してまいります。

委員長 菅原千鶴子
副委員長 鶴城雪子
委員 燕昌克
委員 川口宏和
委員 天谷孝行

あなたの声をお聴かせください

「市民と議会の意見交換会」のご案内

市議会議員16人が2班に分かれ、右記の日程で市民の皆さんと「市民と議会の意見交換会」を開きます。当日の意見交換会は1時間30分程度を予定し、意見交換会のほかに、各常任委員会および議会運営委員会から経過報告、決算審査特別委員会から審査報告をそれぞれ行います。

また、資料を用意しておりますので、直接会場へお越しください。

開催日	時 間	会 場
11月10日(月)	18:30 ～20:00	東部コミュニティセンター
		幌糠コミュニティセンター
11月11日(火)		港南コミュニティセンター
		港西コミュニティセンター
11月14日(金)		港北コミュニティセンター 港東コミュニティセンター

テーマ

■平成26年度の除排雪について
■温水プール「ぷるも」について

多くの皆さんのご来場をお待ちしています

参加申込は
不要です！

今年の除排雪
どうなるの？



ぷるもの今後
教えて欲しい！

※各開催会場では、託児室を用意しています。託児をご希望の方は、各開催日の前日までに議会事務局 ☎42-1907までご連絡ください。（土日、祝日除く）

議会活性化推進特別委員会の報告を受けて

留萌市議会議長 小野 敏雄

去る9月2日に開会した第3回定例会において、議会活性化推進特別委員会に付託した調査研究項目について、報告を受けました。

3年間にわたる真摯な議論を経て、全ての項目について結論を導き出していたことに敬意を表するとともに、感謝を申し上げます。

活性化推進事業については、実施可能なものはすでに実施されていること、いまだ実施したことがない大掛かりな市民アンケートや各地の研修会、視察、市民公開講座など、さまざまな視点から議論をしていたこと、そしてなによりも、その成果の一つとして留萌市議会基本条例を制定したことは留萌市議会にとって意義深く、二代表制に基づいた、今まで以上に「開かれた議会、わかりやすい議会」への新たなステージへの第一歩だと思います。

この度の報告は議会内部の事務的な先例、慣例の見直しや不足分の明文化を含めて議会内外に及ぶもので

あり、とりわけ議会基本条例における議会への市民参加という視点で始める市民意見交換会と議会報告会を兼ねた「市民と議会の意見交換会」は市民と議会の距離を縮める絶好の機会になると期待しています。

また、議会から市民に向けての情報発信の質、量の重要性、さらには説明責任の強化など、広報・広聴機能の充実や議員の政治倫理や災害時の危機管理など新たな分野にもルール化、明文化を実施していただきました。

この議会基本条例により、さまざまな項目への方向性が決まりました。議会としての責任の重さとやりがいを感じる報告だと受け止めています。

全員が参加した特別委員会の結論という議論経過も踏まえて、今後の議会活動に多くの指針を示してくれたものであり、議会として常に検証を加えながら、しっかり実践していくことでこの報告に応えたいと思っています。

子育て 「木のおもちゃであそぼう 2014 ウッドウィークは一もにい」の開催について

▼キッコロ（木のボールプール）や木馬、滑り台、木のままごとキッチンセット、ドミノや積み木、知育おもちゃなど、たくさん用意しています。木の香りやぬくもりを感じながら親子でたくさん遊びましょう。

日 11月10日(月)～14日(金) 9:00～16:00 **所** 子育て支援センター（保健福祉センターはーとふる1階）

対 乳幼児（保護者同伴）、団体利用（幼稚園児および保育園児とその引率者）

○詳しくは下記へお問い合わせください。

問 市・教育委員会こども課 子育て支援センター（はーとふる内） ☎42-4150

環境 「排水設備工事責任技術者資格登録更新」について

▼排水設備工事責任技術者資格の有効期間は5年間で、資格登録者は5年ごとに資格登録更新の手続きをする必要があります。

更新対象者には、資格登録更新実施案内および申込書などを郵送しますので、下記の期間内に手続きを行ってください。

日 平成27年1月9日(金)～16日(金)（土日、祝日除く）
9:00～12:00、13:00～15:30

対 更新の対象者は、平成22年度に北海道排水設備工事責任技術者試験に合格した方、または資格登録更新手続きを行った方で、資格登録期間が平成27年3月31日(火)で満了する資格登録者

費 6,000円
※更新手数料（テキスト代込）および資格認定証交付等手数料が含まれます。

○手続き終了後、更新用テキストを配布します。また、申込会場については実施案内をご覧ください。

問 市・上下水道課 ☎42-2049

留萌市以外からのお知らせ 「やん衆横丁11月の陣」の開催について

▼寒い季節、炭火を囲んでやん衆浜焼きセットや各種アトラクションが楽しめる、恒例のやん衆横丁を開催します。

日 11月12日(木)、13日(木) 17:30～21:00

所 やん衆特設会場（留萌産業会館向い）

○やん喰い王子選手権、なりきりアナ雪選手権、じゃんけん大会、おたのしみ抽選会などイベントが盛りだくさん。

○初日のみケーキ無料配布あり。（子ども限定先着順）

問 やん衆横丁実行委員会事務局（市・経済港湾課内）
☎ 42-1840

子育て 「親子料理教室」の開催について

▼親子で料理を楽しく作りながら、食べることの喜びや、食べ物大切さを学びましょう。

当日、会場で塩分測定を行いますので、ふだん食べているみそ汁を持参してください。

日 12月13日(土) 10:00～13:00

所 保健福祉センターはーとふる2階調理実習室

対 小学生とその保護者

定 15組（定員になり次第締め切り）

費 1人300円

内 子ども向けでおいしいヘルシーメニュー

申 12月5日(金)まで（土日、祝日除く）に下記までお申し込みください。

○エプロン、スカーフ（三角巾）、筆記用具をご持参ください。

問 留萌市食生活改善推進員協議会事務局
（市・保健医療課（はーとふる内）） ☎49-6050

保健 特定健診の「電話勧奨」を実施しています！

▼市では、特定健診受診のお願いの電話を下記の電話番号で実施しています。見慣れない電話番号に不審に思われませんよう、ご理解とご協力をお願いします。

☎42-2301・☎42-2302・☎42-3080

○上記の電話番号は発信専用のため、お問い合わせをいただいてもお答えできません。下記までご連絡ください。

問 市・市民課 ☎42-1805



今月も知っておきたい情報が満載です！

くらしのお知らせ

問 問い合わせ
☎ 電話 **FAX** ファクス
HP ホームページ
メ-ル Eメール

凡例 **日** 日程・日時 **所** 場所・会場 **対** 対象 **定** 定員 **費** 費用 **内** 内容 **申** 申込方法など

医療 「インフルエンザ」の予防接種について

▼市立病院では、「インフルエンザ」の予防接種を11月10日(月)から開始します。事前に電話で予約受付が必要な場合がありますので、予防接種を希望する方は下記をご覧ください。

電話予約 不要	高校生以上で自力歩行 が可能なる方	東雲診療所で、月、火、水曜日の8:45から11:30までと13:00から15:00まで（高校生は16:00まで）、木、金曜日は8:45から11:30までに受付の上、接種してください。
------------	----------------------	---

要電話 予約	高校生以上で車いすや 介助を必要とする方	市立病院麻酔科外来（☎49-1011）で、月曜から金曜日までの13:00から15:00までの間に電話で予約受付を行ってください。
-----------	-------------------------	--

※予防接種当日は、月、水、金曜日です。11:45から12:00までに受付の上、接種してください。

要電話 予約	中学生以下の方	市立病院小児科外来（☎49-1011）で、月曜から金曜日までの9:00から11:30までの間に電話で予約受付を行ってください。
-----------	---------	---

※予防接種当日は、月、水、金曜日です。15:15から15:30までに受付の上、接種してください。また、火、木曜日のワクチン外来でも5歳未満の方のみ、他のワクチンとの同時接種が可能です。（事前に予約、当日の受付は不要）

費 13歳以上は3,240円、13歳未満は2回接種で1回目2,700円、2回目2,268円。65歳以上の方は助成制度により1,300円の自己負担で接種できます。（60歳以上65歳未満の方でも疾病により助成となる場合があります）

問 市立病院医事課 ☎49-1011

暮らし 風土工房「こさえーる」料理講習会の開催について

▼留萌産大豆を使った「手作り味噌」と、留萌産そば粉を使った「手打ちそば」の料理講習会を開催します。地元食材を使った料理を学び食すことで、留萌の晩秋を満喫してみませんか。

日 「手作り味噌」 ・麴作り 11月12日(木) 9:00～12:00 ・味噌作り 11月14日(金)または15日(土) ともに9:00～15:00
※麴・味噌作りは両方に参加していただきます。味噌作りは14日・15日どちらか都合の良い日を選択してください。

「手打ちそば」 11月16日(日) 9:00～12:00

所 風土工房「こさえーる」(藤山町)

定 「手作り味噌」20人、「手打ちそば」10人 **費** 「手作り味噌」3,700円、「手打ちそば」1,000円

申 「手作り味噌」、「手打ちそば」のいずれも11月7日(金)まで（日曜、祝日除く）に下記までお申し込みください。

問 風土工房「こさえーる」 ☎43-4556

子育て 「Happy! おやつ教室」の開催について

▼お子さんの食事などで不安なことはありませんか。そんなお母さんにぜひ参加して欲しい教室です。食事や育児に關しての保健師・栄養士の講話の他、調理実習、試食もあります。簡単手作りおやつを皆さんで楽しく作ってみませんか。

日 11月21日(金) 10:00～12:00 **所** 保健福祉センターはーとふる2階調理実習室 **対** 1歳から3歳までの親子

定 15組（定員になり次第締め切り） **申** 11月14日(金)まで（土日、祝日除く）に下記までお申し込みください。

○エプロン、スカーフ（三角巾）、筆記用具、お子さんの飲み物（お茶、湯冷ましなど）をご持参ください。

問 市・保健医療課（はーとふる内） ☎49-6050

働くことを練習しよう

北海道知事指定障がい福祉サービス事業所

NPO法人
サポートハウス

留萌市見晴町2丁目27番地(中央公民館内)

見学もできます。お気軽にお電話を。 ☎43-3888 E-mail: chao@bz03.plala.or.jp

ちゃおは、障がいのある方がさまざまな日中活動をしながら就労を目指す場所です。

手だてで淹れた本格コーヒーをお楽しみください

喫茶 クローバー
(中央公民館内)
営業時間 10:00～15:00
(月～金曜日)

テイクアウト専門
コーヒーショップ キートス
(市立病院内)
営業時間 10:30～14:00
(月～金曜日)

coffee

キートス
Kitos

テイクアウト(持ち帰り)専門です！

本当によかったを形に 優しい気持ちがいっぱいの斎場です

NISHIKIDO HANAZONO FUNERAL HALL
にしきどう 花園市民斎場

一般社団法人
日本儀礼文化調査協会
JECIA
★★★★★ 認定

安心の24時間 電話対応
留萌市花園町2丁目3-23

0120-43-9000
※携帯・自動車電話・PHSからもご利用になれます。

仏壇仏具専門店
NISHIKIDO
花 結
はなむすび

留萌市開運町1丁目4番9号 (AKさし横向) Tel. (0164) 42-8111
■ 営業時間 AM 10:00～PM 6:30 ■ 定休日 毎週火曜日

● 安心して仏壇をお選びいただくために

正しい品質表示と原産国表示をするこのマークのある 確かな仏壇店で求めください
※原産国や品質表示を適正に表示をすることなく販売をする仏壇店が増えていますので、ご注意ください

皆さんの安全で快適な消費生活を守るために！
**消費生活センターを
利用しましょう！** ①

今月号から消費生活センターの活動を知っていただくため連載を始めます。
皆さんは、消費生活センターを利用したことはありますか。
国民生活センターが平成25年に実施した調査（全国の20歳代から70歳代まで6,000人対象）によると、全体の3分の1以上の方が、購入した商品やサービスに不満を持ったり、被害に遭っています。
しかし、その苦情を消費生活センターなどに相談したり伝えたりした方は、そのうちの6割程度でした。
どうしてでしょう？
理由の中に「どこに相談してよいか分からない」という方が多くみられます。
初めて消費生活センターを利用するときは、どう説明したらよいかと悩むこともあるでしょう。しかし、大切なことは早く相談することです。
相談は無料で、秘密は守られます。安心してご相談ください。
問 留萌消費生活相談窓口 ☎42-0651

市立図書館 11 月のお知らせ

【ブックスタート】 **所** は一とふる9カ月児健診会場

日 19日(木) 13：00～

【土曜おはなし会】

日 1日(土) 13：30～ **対** 幼児・小学生

日 22日(土) 13：30～ **対** 幼児・小学生

【ちいさいこのおはなしかい】

日 14日(金) 11：00～ **対** 0・1・2歳児

【水曜おはなしかい】

日 26日(木) 11：00～ **対** 0・1・2歳児

【映画会】①10：30～②13：30～

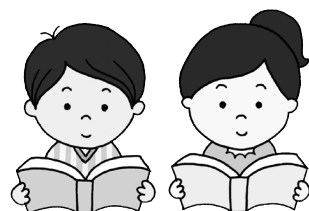
日 16日(日)

内 一般向 ①郵便配達は二度ベルを鳴らす(117分)
子ども向 ②トムとジェリー 火星へ行く(74分)

【休館日】

3日(月)、10日(月)、
17日(月)、24日(月)（月曜休館）
28日(金)（館内整理休館）

問 市立留萌図書館 ☎42-2300



社会福祉コラム ⑥

「知ってほしい！障がい福祉のこと」

▼障害者手帳による交通費割引・助成について

身体障害者手帳および療育手帳をお持ちの方に対する交通費割引・助成制度があります。ただし、手帳の等級により、障がい者本人のみ割引の場合や、本人と介護者が割引になる場合があります。また、等級により利用できない制度もあります。

▼どのような制度があるの？

バスやタクシーの乗車料金や航空運賃の割引制度があります。これは、乗車時や購入窓口で手帳を提示していただくことで料金が割引になる制度です。また、有料道路料金割引や重度障害者ハイヤー利用助成のような、事前に市・社会福祉課で手続きが必要な制度もありますので、ご注意ください。各交通費割引・助成制度の詳細や、身体障害者手帳・療育手帳に関することは下記へお問い合わせください。次回は障害者手帳により受けられる、医療関係の制度についてお知らせします。

問 市・社会福祉課 ☎42-1807

認知症の専門医も使用をすすめる注目の **フェルラ酸**

米糠油から抽出された天然ポリフェノールである「フェルラ酸」には、老化やアルツハイマー病などにより、傷んで減少した脳細胞を修復し、細胞が死んでしまうことを防いでくれる**脳細胞保護作用**があり、アルツハイマー型認知症に有効との論文がいくつか発表されている今注目の素材です。

お問い合わせは **江戸薬局** 留萌市錦町3丁目 ☎42-0697

家事のお手伝いからお年寄りの介護まで
皆さんの生活をサポートします

家政婦さんをご紹介します

家政婦さんをご紹介しますために、家政婦さんとして働いてみたい方の登録を受け付けています。

江戸薬局 グループ ハウスキーパーバンク
☎42-0697（江戸薬局内）

留萌市以外からのお知らせ **納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！**

▼国民年金保険料は、所得税法および地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除として、その年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成26年1月から12月までに納められた保険料の全額で、過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

○平成26年1月1日から9月30日までに国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されます。

年末調整や確定申告の際には、必ずこの証明書または領収証書を添付してください。（平成26年10月1日から12月31日までに今年のはじめて国民年金保険料を納めた方には、27年の2月上旬に「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されます）

問 留萌年金事務所 ☎43-7211

留萌市以外からのお知らせ **「お口と歯の健康キャンペーン」の開催について**

▼留萌歯科医師会では下記のとおり「お口と歯の健康キャンペーン」を開催しますので、お気軽にご来場ください。

日 11月9日(日) 10：00～13：00

所 北海道留萌合同庁舎1階道民ホール **費** 無料

内 無料歯科検診、無料フッ化物塗布、フッ素洗口体験、口臭測定、咬合力測定、栄養相談コーナーなど

問 一般社団法人 留萌歯科医師会（担当 風間歯科医院）☎53-1166

留萌市以外からのお知らせ **「津波防災地域づくり講演会 in 留萌 ～津波防災地域づくりについて学ぶ～」の開催について**

▼万一の災害から地域を守るための講演会を下記のとおり開催します。ぜひご参加ください。

日 12月16日(火) 13：30～16：10 **所** 北海道留萌合同庁舎2階講堂 **定** 150人 **費** 無料

申 12月9日(火) 17：00までに電話、FAX、インターネットにてお申し込みください。

一般財団法人 北海道建設技術センター 総務部契約研修課 津波防災地域づくり講演会事務局担当

☎011-711-2300 **FAX** 011-711-2630 **HP** <http://www.hoctec.or.jp/>

内 ①テーマ 「地域防災力向上のために ～今できること、今しなければならないこと～」

講 師 高橋 清氏（北見工業大学社会環境工学科教授、NPO法人環境防災研究機構北海道理事）

②テーマ 「大規模災害から地域の守り手（消防団、住民防災組織）を守るために ～東日本大震災の検証を急げ～」

講 師 松尾 一郎氏（NPO法人環境防災総合政策研究機構理事、CeMI環境・防災研究所副所長兼地域防災研究センター長）

問 北海道建設部建設政策局維持管理防災課 施設防災グループ ☎011-231-4111

一人ひとりの幸せを見つめる介護です。
心の声に寄り添い、ご自身の意志を反映した「心豊かな生活」の実現に取り組んでいます。
全道20介護施設のMOEネットワーク
<http://www.moe-fukushi.com>

株式会社 萌福祉サービス
〒077-0042 北海道留萌市開運町1丁目2番1号 TEL **0164-49-2258**（代表） FAX **0164-49-2278**

職員随時募集中!
詳しくはお問い合わせ下さい!

はーとふる

健康コラム

「いい歯を守ろう！」

11月8日は「いい歯の日」です。歯は「楽しく話す」、「おいしく食べる」など、心豊かな生活を送るために欠かせません。今回は歯磨きのポイントをお伝えします。歯磨きは、毎食後プラス就寝前の計4回が理想的です。就寝中は唾液の量が減るため、特に就寝前は丁寧に磨くようにしましょう。歯をしっかりと磨くには、10分以上の時間が必要です。1日のうち1回は、長い時間をかけて歯磨きすると良いでしょう。10分が長いと感じる方は、テレビを見ながら、お風呂に入りながらなどの「ながら磨き」をオススメします。外出先や時間がなく歯磨きができない時は、うがいだけでも効果があります。日々の歯磨きで「いい歯」を守りましょう。

保健福祉センターはーとふる

☎49-6050

●乳幼児健診

対象児には事前に文書でお知らせします

11日(火)	3 歳 児 (23年 10月生)	【受付】 13:00 ～13:30
12日(水)	1 歳 6 カ月 児 (25年 4月生)	
18日(火)	4 カ 月 児 (26年 7月生)	
19日(水)	9 カ 月 児 (26年 1月生)	

●フッ化物塗布

予約制で料金は1回 500 円です

対象は1 歳 6 カ月以上の子どもです

6 日(木)	10:00～11:00	13:00～15:30
20日(木)	10:00～11:30	

●ピンピンからだ広場

3日(月)、24日(月)はお休みです

高齢者対象の筋力アップ体操 ～時間内出入り自由～

毎週月曜日	10:00～12:00	13:30～15:30
毎週金曜日		

●母子健康・栄養相談（乳幼児）

乳幼児の発育・発達などについてご相談ください

6 日(木)	9:30～11:30	13:00～15:00
--------	------------	-------------

●成人健康・栄養相談

病気の予防、日常生活・食生活の留意点についてご相談ください

26日(水)	10:00～16:00
--------	-------------

●一般健康・栄養相談（乳幼児～成人）

年齢を問わず健康相談を行います

4 日(火)	10:00～11:30	潮 静 児 童 セ ン タ ー
27日(木)	13:00～15:00	幌 糠 コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー

※各種予防接種やがん検診は、広報るもい4月号に折り込みしたオレンジ色の用紙「留萌市保健予防事業一覧」をご参照ください。
※保健福祉センターはーとふるでは随時、電話や来所での相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

るもい健康の駅

休館日 月曜日・祝日

【開館時間】9:00～17:00／9:00～20:30(水・木)
※20:00以降は入館できません

☎43-8121

11月のイベント

1 日(土)	13:00～14:30	救急蘇生法とA E D体験講習会
8 日(土)	9:30～11:30	基礎老年医学講座⑨「免疫障害と感染症の特徴」 講師：札幌医科大学 教授 小海 康夫 氏
8 日(土)	13:00～14:00	マンスリー健康講話「運動習慣と健康」 講師：NPO 法人るもいコホートピア介護予防運動指導員 小方 崇嗣 氏
22日(土)	9:30～11:30	基礎老年医学講座⑩「感覚器の特徴（めまいなど）」 講師：札幌医科大学 教授 小海 康夫 氏
25日(火)	13:00～14:30	認知症サポーター養成講座

詳しくは、るもい健康の駅ホームページをご覧ください。 <http://www.cohortopia.jp/eki/>

11月9日の

日曜当番医院

わたべ整形外科医院

栄町3丁目 ☎42-5011 9:00～17:00

※上記以外の日曜日・祝日および夜間の診療はかかりつけの病院・医院へお問い合わせください。

※市立病院は二次医療病院として、すべての土曜日・日曜日・祝日・夜間に対応しています。

からだすこやか

こころイキイキ

健康ひろば

インフルエンザにかからないために「予防接種」を受けましょう

インフルエンザが流行する季節です

皆さんは、インフルエンザにかからないためにどのようなことをしていますか？よく言われていることは、①手洗い ②うがい ③マスク ④人混みに入らない それに⑤予防接種です。

戦国時代にたとえて言うならば、皆さんは、お殿様、インフルエンザは敵です。

①から③までは、お城に回したお濠や堀で城内に敵が入らないようにすることです。④は自ら進んで敵の中に入らないということです。

そして⑤は、免疫という、強い家臣をたくさん育てることになります。お濠や堀を突破してくる強敵と城内決戦となった場合、強い家臣がいると最終的にお殿様を守ることができます。

いつ強敵が現れるか分かりません。その時のために予防接種をして、強い家臣をたくさん育ててください。

このほかに、他人にうつさないために、「咳エチケット」を励行することです。

以上のようなことで、インフルエンザなどの飛沫感染でうつる感染症は、ほぼ防ぐことができます。

咳エチケットとは、「咳やくしゃみが出るようなときには、マスクをつける」ですとか、「マスクをしていない時には、ティッシュペーパーなどで鼻と口を覆い、つばなどを飛び散らさないようにする」ということです。

問 市・保健医療課（はーとふる内）☎49-6050

昭和57年～昭和59年製のトヨタミ石油ファンヒーターを探しています

対象機種

LCR-3
 LCR-3-1
 LS-3
 LS-3-1
 LS-6

LCR-3タイプ

LS系タイプ

型番表示部

ご連絡先

〒467-0855 名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
株式会社 トヨタミ
 フリーコール **0120-104-154**
 （お客様よりお知らせ頂きました個人情報、商品の交換目的以外には使用いたしません）
 現在の石油ファンヒーターはPSCで定められた安全装置が全機種についております

留萌市情報アンテナ

留萌市市民憲章

わたくしたちは美しい日本海と留萌川にそう山々の緑にかこまれた留萌の市民です。港を中心に栄える産業都市、豊かで健康な文化都市がわたくしたちのねがいです。このねがいを実現するため市民憲章をさだめます。

- 海の資源や山の緑を大切に美しい市にしよう。
- 人に迷惑をかけず公共の物を大切に清潔な市にしよう。
- きまりを守り、みんなでたすけ合う秩序ある市にしよう。
- 働くことによるこびをもって、仕事に精を出し豊かな市にしよう。
- 丈夫なからだとかかるい心を持ち、平和な市にしよう。



▲市の木「アカシア」



▲市の花「ツツジ」

市長とフリースークしてみませんか？

日 11月28日(金) 9:00～17:00

所 市役所 市長室

問 市・政策調整課 ☎42-1809

毎月1回、市民の皆さんと市長との対話の機会を設けています。参加人数、話題、形式は問いません。また、事前の受付もいりません。時間内であれば、いつでもお越しください。

市長とホットライン(FAX) 0120-223-846

市民の声メール koucyou@e-rumoi.jp

お茶の間トーク

お気軽に申し込みください

あなたが知りたい「市政のいろいろ」、市の職員が直接出向いてわかりやすくご説明します。
申し込み・お問い合わせは☎42-1809まで

困ったときは相談しましょう

市民相談
■市民課

56-5003

健康・栄養相談
■はーとふる

49-6050

教育相談電話
学校教育に関すること
■教育委員会学校教育課

42-3006

児童福祉に関すること

■教育委員会こども課
家庭児童相談室

42-1808

社会教育に関すること

■教育委員会生涯学習課

42-0435

高齢者に関する相談
■留萌地域包括支援センター

49-6060

防災相談
■総務課

56-5005

広報るもいは再生紙を使用しています

主な電話番号

下記以外のお問い合わせ

■総務課 42-1801

市の財政、地籍調査など

■財務課 42-1813

道市民税など

■税務課

市民税係 56-5004

固定資産税など

その他の係 42-1804

広報、町内会、市民活動など

■政策調整課 42-1809

農業、漁業、水産加工業など

■農林水産課 42-1837

商工業、観光、港湾など

■経済港湾課 42-1840

社会福祉施設、生活保護、障がい者に関するることなど

■社会福祉課 42-1807

戸籍、各種証明、国保・後期、医療費助成など

■市民課 42-1805

道路、公園、市営住宅など

■都市整備課 42-2010

水道料金や上下水道のトラブルなど

■上下水道課

上水道係 42-5151

下水道係 42-2049

公衆衛生、市営墓地など

■環境保全課 42-1806

市内の小中学校など

■学校教育課 42-3006

児童手当、保育園など

■こども課 42-1808

社会教育、スポーツなど

■生涯学習課 42-0435

健康づくり、介護保険など

■保健医療課 49-6050

■介護支援課 49-6070

るもい健康の駅など

■コホートピア推進室
56-1535

広域ごみ処理、粗大ごみなど

■留萌南部衛生組合
43-2555

連載コラム ごみ減量のコツ

[vol.24]

私たちのまわりからは、たくさんのごみが出ます。大量生産、大量消費の時代は終わり、限りある資源を使い切ってしまう前に、ごみの減量化と再活用できる循環型社会を構築しなければなりません。

市では、埋め立てるごみを減らし、埋立処分場を少しでも長く使用するために、ごみの処理および再商品化方法にあわせたごみの分別を行っています。

★再商品化の具体例は下記のとおりです。

ごみの区分	再商品化具体例
新聞紙	新聞紙、週刊誌など
ダンボール	ダンボールなど
紙(牛乳)パック	トイレットペーパー、ティッシュペーパーなど
アルミ缶	アルミ缶、アルミ製品など
スチール缶	スチール缶、鉄製品、建設鋼材など
リターナブルびん(一升びん、ビールびんなど)	洗浄し、そのまま再利用
その他のガラスびん	ガラス製品、グラスウール、タイルなど
雑誌	雑誌、絵本など
発泡スチロール	プラスチックなど
金属類	建築鋼材、自動車部品など
紙製容器	ダンボール、ノート、ティッシュペーパーなど
プラスチック製容器	再生樹脂、塗料、コークスなど
ペットボトル	衣料品、卵パック、シャンプーのボトルなど
白色トレイ	断熱材、トレイなど
廃食用油	バイオディーゼル燃料、石鹸など

このように、今まで、ごみとして捨てていたものが、きちんと分別することにより、再利用、再商品化されています。

一人ひとりの適正なごみの分別がとても大切なので、今後ともさらなるごみの分別にご協力をお願いします。

問 市・環境保全課 ☎42-1806

11月の粗大ごみ収集日

▼収集の申し込みは収集日2日前の15:00までをお願いします。

日程と収集地区

19日(水)	大町、瀬越町、港町、明元町、幸町、本町
20日(木)	寿町、礼受町、浜中町、沖見町、平和台
21日(金)	見晴町、宮園町、錦町、開運町、栄町
26日(水)	三泊町、塩見町、春日町、元町、船場町、花園町、末広町、旭町
27日(木)	住之江町、泉町、野本町、千鳥町、元川町、神居岩、堀川町、高砂町、五十嵐町
28日(金)	東雲町、緑ヶ丘町、南町、潮静、大和田、藤山町、幌糠町、中幌、樽真布、南幌、峠下町、東幌

るもい子ども加工塾 参加者募集

第5回「るもい産野菜を使った農家伝統料理加工体験」

▼小学生または親子を対象に、身近な地域でとれる農産物を使った加工体験を行います。今回は豆腐や漬物作りを体験します。地元の食材を使い、作る楽しさを通して「るもいの味と伝統」を学びませんか。

問 市・農林水産課 ☎42-1837

日 11月29日(土) 10:00～12:00

所 風土工房こさえーる

対 市内小学生または親子

定 10組(先着順)

費 無料

申 11月21日(金)までに、左記まで電話でお申し込みください。(土日、祝日除く)

ギガ・ダッシュ

メガ・ダッシュ

ダッシュ

いよいよフレッツ光は、
Wi-Fiまで「ギガ・スピード」へ。

ギガ速い。

FLET'S 光

(インターネット接続サービス)

- フレッツ 光ネクスト
ギガファミリー・スマートタイプ
- フレッツ 光ネクスト
ギガマンション・スマートタイプ

◎IEEE 802.11acに対応したホームゲートウェイをセットでレンタル提供します。◎「ギガ・スピード」とは通信技術規格における概ねの最大値に基づくイメージです。
◎お客様のご利用環境(端末機器の仕様等)や回線の混雑状況等により、通信速度が大幅に低下する場合があります。◎「フレッツ 光ネクストギガマンション・スマートタイプ」は、光配線方式でご利用頂けます。◎「フレッツ光」とは、「フレッツ 光ライト」、「フレッツ 光ネクスト」および「Bフレッツ」(いずれもインターネット接続サービス)の総称です。◎NTT東日本の設備状況等によりサービスのご利用をお待ちいただいたり、サービスをご利用いただけない場合があります。

お問い合わせ
お申し込みは

0120-116-116

営業時間

午前9:00～午後5:00
年中無休(年末年始を除きます)

<http://www.ntt-east.co.jp/hokkaido/index.html> [NTT東日本-北海道 北海道北支店]

K14-01569[1408-1412]

三省堂書店を応援し隊 インフォメーション

「三省堂書店を応援し隊」は、本の魅力や楽しさをひとりでも多くの方にお伝えし、地域とのつながりを大切にして、さまざまな活動に取り組んでいます。

今月の
主な活動
ご紹介

おとなのためのおはなし会

- 日時 11月11日(火) 18:30～
- 場所 留萌ブックセンター



こどもたちによるこどもたちへのおはなし会

- 日時 11月23日(日) 14:00～
- 場所 留萌ブックセンター

市内の小学生が絵本や詩を読んでもくれる「こどもたちによるこどもたちへのおはなし会」にぜひご参加ください!

第3回目は、東光小学校5年生の金子桜里ちゃんです。

※小学生の読み手を募集しています。下記までご連絡ください。

■お問い合わせは 三省堂書店を応援し隊 事務所(留萌ブックセンター) ☎43-2255